

迅速に発見

攻撃行動などをリアルタイムで検知

AiDANT Action: 攻撃行動、走る、転倒、手の位置などをリアルタイムで検知

AiDANT ActionsはAXIS ARTPEC-9カメラ上で動作し、AIコンピュータービジョンを用いて以下の動作をリアルタイムで検知・通知します：座る、横たわる、立つ、歩く、走る、腕の位置、攻撃的行動。

このアプリは人物の動きを複数のフレームで分析し、その行動を推測します。これによりAiDANTは、AXISカメラ上で直接動作するAI解析ソフトウェアにおいてこの機能を採用する唯一の企業となっています。



- ・ 攻撃的な行動パターンを正確に検知・通知し、危険な状況への迅速な対応を可能にします
- ・ 関心のある行動に対するリアルタイム通知
- ・ 検知対象：座る、横たわる、立つ、歩く、走る、腕の位置、攻撃行動



Axis ACAP AI ソリューション 迅速に通知

最新のAXIS ARTPEC-9 DLPUカメラでは、処理はカメラ本体で行われるため、**サーバーは不要です。**



一般的な使用例:

- ・施設、企業、住宅などにおける暴力行為の検知
- ・危険にさらされている、または助けを求めていることを示す可能性のある手の位置（例：手を上げる）をモニタリング
- ・企業、住宅、医療施設向けの転倒検知アラート
- ・認知症患者の異常な立ち姿、歩行、走る動作の検知
- ・突然の走りなど、異常または疑わしい動作パターンを特定



継続的な革新への取り組み：

AiDANTのその他の製品をご覧ください。

高度な転倒検知＆“ベッドからの離床”

AiDANT Carelは、患者様がベッドから離れた場合、または想定される合理的な時間を超えてベッドから離れている場合に通知します。これにより、看護師は患者様が転倒する前に支援できます。カメラの視野内で転倒が発生した場合、転倒した人物が部分的にしか映っていない場合でもAiDANT Carelは通知します。この警告は、音声警報、テキストメッセージ、電子メール、またはVMS通知を通じて行われます。



高度なマーカーの検出

AiDANT Markersは、マーカーが見えない、または見えていることを警告する目的でマーカーの存在を探し、その過程でアラームを作動させます。これは、何かが取られたことを示したり、防火扉がふさがれていることを示したり、友連れを判断したりするのに使用できます。



高度な車両検知

AiDANTの“Advanced Vehicle Detection”モジュールは、自動車、トラック、自転車、オートバイ、船舶、列車、航空機を識別・区別し、それらの存在を通知したり、車両が存在する時間を計測したりします。



高度な列待ち管理

AiDANTは、列に人が多すぎる場合や列の進みが遅すぎる場合に通知します。また、レジ係がいない場合、レジ係が不足している場合、または顧客がレジにいるのにスタッフがいない場合にも、管理者に通知できます。



高度な占有率測定

AiDANTの“Advanced Occupancy”モジュールは、サーバーを必要とせずに複数のカメラから占有率データをリアルタイムで収集・集計する独自の機能を備え、複数の入口があるエリアの累積総占有率を提供します。

